



多和田葉子

多和田葉子かきおろしひらがな戯曲の演劇詩！

チエーホフ『櫻の園』よりの翻案??? と。作者からは また、
ひらがなと向き合つて「声」にしてほしいとも注文。俳優たちにとっては、かなりの大冒険。

さくらのそののにつぼん



演出家のルテイ・カネル（イスラエル）と、7人の俳優たちと、7人のムーヴァーたちとが、その「演劇詩」を構築すべく
挑発に対決し、劇葉俄（にわか）精神に基づいたプリンスフルなパフォーマンス・アーツの創造をこころみる。



ルテイ・カネル

構想4ねん！

シアターX^{カイ}プロデュース公演 2010年11月17日〔水〕～23日〔火・祝〕

劇場 東京・両国 シアターX^{カイ}

2010年11月17日 [水] 23日 [火・祝] 公演

さくらのそののにつぼん

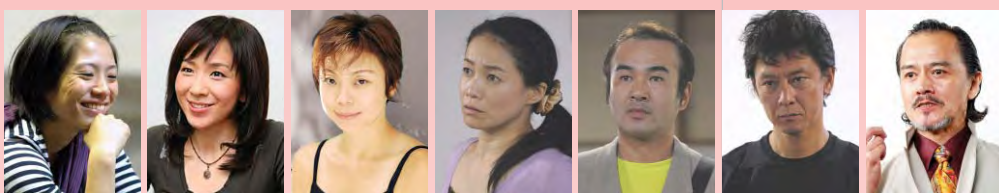
作者

多和田葉子

演出

ルテイ・カネル (イスラエル)
Ruth Kanner

出演



真那胡敬二

高川裕也

吉田敬一

谷川清美

山上優

キム テイ

庄崎真知子



ケイ タケイ

武井よしみち

石田知生

木室陽一

ハンダイズミ

佐藤学二

板津未来

演助
大谷賢治郎

企画文案
佐藤京子

多和田葉子

ルテイ・カネル

上田美佐子

演奏

アヴシヤローム・アリエル
(イスラエル)

Avshalom Arikai

照明

アイカワマサアキ

舞台監督

西村竜也

企画・製作

シアターX

たなか

ひこうきは だいぶ おくれている よう
だな。きつと ねんりようが たりないか
ら とまどき そらの まんなかで とま
つてしまっただろう。それとも にゆうこ
くけんさで ひつかかっているのかなあ。
さいきは がいこくから かえると あ
しのゆびのしもんまで とられるそうだ。

かめた

いまの ひとは さくら さくら と
さわぐがね むかしは なんと い
つても はな の なかの はなは
うめ だった。さくら さくら と
さわいでいる れんちゅうは げきじ
ように やとわれた さくら じゃな
いのかね。

あい

いまわしい、いまわしい、さくらのやまな
んか もう いらぬ。
(略) というのは ゆめのなかの はな
し。 めが さめると あたしには さく
らやましか のこされていけないことが わ
かった。ぜつたいに てばなしたくない。

みみ

だいがく ですか。 だいの つくものは にがてです。 だいこんや
くしゃに おだいじん。 そうりだいじん、そだいごみ。 むしろ げい
の たつしやな げいしやになって げい・ぱれーどを けんがくした
い。 みなさん これから くまを だして ごらんに います。

いんせい

あの やまには さくらしか はえてない。
ほかの きは いっほんも ない。 そりや
の さくらが いっせいにさく。 きがへ
こわいよ。 みんな ちよつと きがへ
んになつてしまつても ふしぎはない。 お
なじ き ばかりが はえているのは
んげんの せきにんだ。 ものかるちゃーは
ほろびる うんめいに あるんだ。

はじめ

かたちだけ けつこんして あなたは
あなたの せいかつを つづければ い
いじゃない。 あのひとは どうせ いえ
には ほとんど いないだろうから。

ふたば

おんなたちは みんな そうおもつて
けつこんする。 でも そんなことをした
ら いつか とりかえしのつかないび
ようきになる。 あなたが いいひとを
みつけるのを みとけたら あたしは
あまでらに はいるつもり。



構想4年

2010年秋11月の初演と

更なる上演続行に向けて。

人類の歴史は定義しなおされる時機にきているのでしょうか。

もはやロパーヒ的の価値観だらけとなり“世界同時・禍”の今！それはタテ線をつないだご先祖様の墓守の美德ではなく、全国各地をヨコ線がつなぐマネーの枷枷枷……檻檻檻の強力なるベルトラインに捲かれている。

だから わたしたちの想像力は、近代を超える「後・近代」をめざし、孕み 彷徨する旅へと。不快な悪阻にも耐え、やがての陣痛を期待して……

この多和田葉子さんの作品を、いわば「さくらの道行(みちゆき)」的喜劇とするのか、あるいは悲劇とするのか。誘導するのは演出家ルティ・カネルさんと、彼女による稽古のプロセスで 鋭く感覚を研ぎすまさせられた俳優14戦士たちが、バトルして形象化すること。

企画構想に4年をかけ、ようよう2010年秋11月に初演する『さくらの その につぼん』は、その先も シアターX^{カイ}レパトリー劇場としての更なる新新・上演の続行を決めました。それは日々刻々、ラジカルに激変している この転形期世界の状況をチャンスとして捉え、につぼんの俄(にわか)芸の諧謔的な批評精神に基づくパフォーマンス・アーツの創造をこころみ続けたいからでもあります。

シアターX^{カイ}

2010年11月17日[水]~23日[火・祝] 劇場 東京・両国 シアターX^{カイ}

■タイムテーブル

	11/17 [水]	18 [木]	19 [金]	20 [土]	21 [日]	22 [月]	23 [火・祝]
14:00			●	●	●		★
19:00	●	●				●	

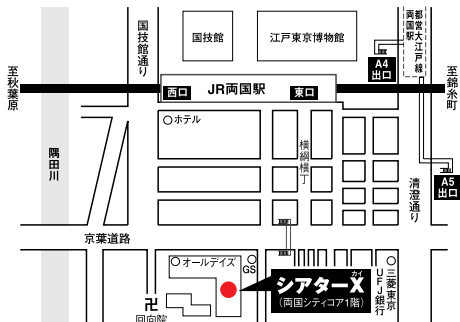
★11月23日アフタートーク(作者の多和田葉子さんも参加) 開場は開演の30分前

■チケット(全席自由)

3,500円 シニア・学生 2,500円 高校生 500円

■チケット取り扱い・お問合せ

シアターX^{カイ} ホームページ <http://www.theaterx.jp>
 e-mail : info@theaterx.jp
 TEL : 03-5624-1181 FAX : 03-5624-1155



[JR総武線両国駅西口から左へ徒歩約3分]

[地下鉄都営大江戸線両国駅A5出口から約8分]